



第5学年2組 総合的な学習の時間学習指導本時案

「思いをつなぐ昭島市の特産物～地産地消と伝統野菜～」

小単元⑤ 全20時間中の第8時

全学年の学習指導本時案

対 象：第5学年2組 24名

指導者：

(1) 本時の目標

地産地消パーティーのプレ実施から、それぞれのチームの改善点を考えることを通して、パーティーに来た人の視点からより良くする策を見付けたり、パーティーの実施に向けた気持ちをより高めたりすることができる。

(2) 子どもの姿・手だて・期待する変容

前時までの子どもの姿	本時の目標に対する手だて	期待する変容
1学期のハヶ岳移動教室から土地の良さを生かした地産地消の良さを昭島市でも味わいたいとパーティーの企画を進めてきた。どんな食材がふさわしいかを選ぶ中で、昭島市の特産物である「多摩川梨」や「拝島ねぎ」について学びを深めてきた。前時には、2月末のパーティー本番に向けて、学年全員で役割分担をし、6年生に向けてプレ実施を行った。	- 自分の担当チーム以外に目を向けて気付いたことや改善点を交流することで、パーティーに来る人への相手意識をもたせ、パーティーをより良くしようとする意識をもたせる。 - 全体で意見をまとめる際には、アイデアの集合の規模を可視化する思考ツールを活用することで改善点や共通する点について視覚的に捉えさせる。	- プレ実施を通して自分が体験したわくわくや学びを振り返り、互いの頑張りを認め合うことでパーティー本番に向けてわくわくした気持ちをさらに高める。 - 自分が体験したパーティーのわくわくを共有したり、自分とは異なるチームから改善点や感じたことについて意見をもらったりすることで、より良くするポイントや方法を見付ける。

(3) 本時の展開

学習過程	学習活動 ・予想される子どもの反応と活動	◎手だて ●評価
課題の把握	プレ地産地消パーティーを振り返り、改善点を見付けよう。	
めあて (2分)	1 めあての確認をする。 「今日のめあてはどうしますか？」 ・前回のNEXTを確認する。 「プレパーティーを経て、試食・梨紹介・拝島ねぎ紹介のチームごとの成果と課題を出し合う。」	◎めあてを立てる際は、児童の言葉で作り上げることで、自分たちで探究学習を進めているようにファシリテートする。 ◎前時の終末で次時の活動を児童と見通して掲示しておく。
見通し (3分)	2 学習の流れを決める。 「今日の流れと時間はどうしますか？」 ①気付いたことを付箋に書き、チームごとに分けて整理する。 ②良さと改善点を整理する。 「この授業は何をどうしたらどうなったら○ですか。」 ・自分の考えと理由を伝えることができれば○。 ・改善点をチームごとに明確にできれば◎。	◎本時の流れを児童と決定し、ホワイトボードに示して、見通しをもてるようにする。 ◎活動をカード化して児童の意見で柔軟に入れ替えたり付け足したりできるようにする。 ◎時間配分を児童と確認することで、活動中の時間の感覚をもたせるようにする。 ◎本時の評価規準を児童と確認することで、本時のゴールイメージをもって活動できるようにする。
学び合い (30分)	3 付箋に気付いた点を書き、分類・整理する。 ①自分の所属チームについて良い点・改善点 ②他のチームについて良い点・改善点 ・付箋を色分けすることで視覚的に捉えさせる。 ・分類の方法を考え、グルーピングする。	◎児童の考えを付箋や思考ツールを活用しながら板書に視覚化して整理することで、改善点を焦点化して考えさせる。 〈思考ツールの選択〉 (類別化が全て共通項…イメージマップ) (共通項でないものがある…ベン図)

まとめ (3分)	4 めあてを振り返って、学習のまとめをする。 「今日のめあては達成できましたか。」 ・達成できました。 ・他のチームから意見がもらえて、チームで解決策を考えたいと思った。	理由を書いた付箋を活用することで、自分の立場を明確にさせる。 ◎児童の言葉でまとめを行うようにすることで、児童の学習としての主体的な学びを今後も展開していけるようにする。
NEXT (次時の見通し) (2分)	5 次時への見通しをもつ。 「次回はどうしますか。」 「学年チームに学級で出た改善点をもち寄ってより良くする方法を話し合いたいです。」 「本番に向けて修正して、チームで準備する時間にしたいです。」	◎児童の思いを汲み取りながら、次時についての方向性を決定する。
ふりかえり (5分)	6 本時の学びについて振り返る。	◎本時で活用した教科についても振り返ることで、資質・能力を結ぶようにする。 ●パーティーをより良くする改善点を交流し、相手意識をもったり、パーティー本番に向けた気持ちをより高めたりしている。(ノート・発言)
次時	・学年合同の試食・多摩川梨紹介・拝島ねぎ紹介チームごとに各学級から出た改善点をもち寄って、本番に向けて改善策を考える。	

【期待する振り返り】

今日はパーティーのプレ実施からみんなで改善点を出し合いました。私は多摩川梨紹介チームでしたが、他のチームから「栽培こよみの表を大きくすること」や「低学年にも分かるようにふりがなを付けること」をアドバイスしてもらいました。自分たちのチームで気付かなかったところを知ることができました。改善点を整理する方法をチームで工夫することができ、改善点がはっきりしたので、次の時間にはパーティーがより良くなるように話し合いたいです。パーティー本番がもっと楽しみになりました。

(4) 板書計画

